



TITLE:

京大広報 No. 59

AUTHOR(S):

京都大学広報委員会

CITATION:

京都大学広報委員会. 京大広報 No. 59. 京大広報 1971, 59: 217-218

ISSUE DATE:

1971-07-16

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/209636>

RIGHT:

京大広報

No. 59

京都大学広報委員会

月曜会メモ

第93回(7.5) 司会 中島暢太郎

会員の交替について: 7月1日付け, 文学部本吉良治会員より竺沙雅章助教授に交替。

報告事項: (1)文学部, 薬学部, 工学部, 農学部, 教養部の各学部より, 6月15日~7月3日の数日間にわたる学生ストについて, (2)理学部より臨時職員問題に対する部長の見解が, 近く理学部弘報に掲載される予定であることについて, (3)原子エネルギー研究所, 化学研究所, 霊長類研究所より所長選挙を中心とした, 所内の改革の進行状況についての報告があった。

本学卒業生有志によって設立の呼びかけが行われている財団法人京都大学学術出版会(仮称)について: “上記の会の設立にむけて”というパンフレットを配布して発起人より説明を聞いた後, 討議した結果, 調査委員会を設け, その設立の方向に進むかどうかについて, また委員会を設けるとすれば誰が呼びかけ人になるかについて, 次回までに意見をとりまとめることになった。

中教審中間答申後の国大協の態度について: 総長よりこれにつき説明を聞き, 討論が行なわれた。

国大協の「大学問題に関する調査研究報告書」については, あまりにも抽象的でまとまった方向がないのではないかという意見もあったが, またこれは条件の異なる75大学の状況の相違を示すものであり, 無理に一つの方向を出すべきではないという反論もあった。

今回は, 他大学よりも注目されているので, 京都大学での改革の進行状況を中心として, 国大協

および中教審との関係について討論することになった。
(中島暢太郎, 八木則男会員)

はくばやま いえ 白馬山の家開設について

昨年6月新装なった白馬山の家を, 今夏は7月15日から開設します。

本学の学生 および 教職員で 利用を 希望する方は, 下記を参照のうえ, 申し込んでください。

この山の家は, 北アルプス連峰の山々に囲まれた樽池高原にあり, 建物は山小屋風の木造2階地下1階で, 間取りは主として, 1階に食堂兼談話室, 2階は寝室(ベッド 42名収容)等からなっています。

記

1. 名称 京都大学白馬山の家
2. 所在地 長野県北安曇郡小谷村大字千国字柳久保乙869の2
(交通) 国鉄「京都駅」→中央本線または北陸本線 経由 →大糸線「白馬大池」下車(所要時間約8時間)
松本電鉄バス「白馬大池」→「親の原」下車(所要時間約10分)
3. 開設期間 夏期 7月15日(木)から8月25日(水)まで。
冬期(予定) 12月10日(金)から1月10日(月)および2月10日(木)から4月20日(木)まで。
4. 所要経費 宿泊費1人1泊80円, 食費等実費程度(冬期はこのほかに暖房料1人1泊50円)
5. 申し込み 運営に関しては, 体育会が窓口となっていますので, 申し込みその他

利用に関する詳細は、本学体育会（西部構内。電話学内2444）に照会してください。

6. 備考 上記山の家所在地の近年の平均気温は、7月では昼間は約 28°C 夜間は約 20°C、また8月では昼間は約 26°C 夜間は約 17°C です。（学生部）

学部長、その間評議員を1期つとめられ、46年4月以来再び評議員の職にあった。学外においては、46年4月以来の日本行政学会理事長のほか、長年国家公務員試験委員、地方制度調査委員などもつとめられていた。

なお、長濱教授の法学部葬は、6月13日（日）午後2時から4時まで、法経第7教室において執り行なわれた。

法学部長濱政壽教授の逝去について



法学部長濱政壽教授は、病氣療養中のところ、5月21日午後11時35分胃癌のため逝去された。享年60才。長濱教授は行政学の御専門で、昭和20年に教授、35年法学博士、42年法

本広報の次号発行予定

本広報の次号の発行は9月中旬の予定です。